

	栗東市立大宝東小学校だより No.6 令和8（2026）年9月1日 児童数 347名 心あたたか活気みなぎり、仲間と共に伸びゆく子 だれにでも優しい子 いきいき学ぶ子 ひととつながる子 がんばりぬく子

「子どもたちの声が戻ってきました」

長い夏休みが終わり、学校に子どもたちの元気な声と笑顔が戻ってきました。静かだった校舎や運動場が、子どもたちの明るいあいさつや笑い声で満たされると、改めて学校の主役は子どもたちなのだと感じます。

この夏休み、子どもたちはそれぞれの家庭や地域で、たくさんの経験を重ねたことと思います。楽しかった思い出を胸いっぱい抱えて登校した子もいれば、「もう少し休みたかったな」と感じている子もいるかもしれません。また、久しぶりの学校生活に少し緊張したり、不安を感じたりしている子もいることでしょう。

2学期のスタートにあたり、私たち教職員は子どもたちを急がせることなく、一人ひとりの気持ちに寄り添いながら学校生活のリズムを整えていきたいと考えています。まずは「学校に来てよかった」「友だちに会えてうれしかった」と感じられる毎日にしていくことを大切にしていきます。

2学期は、運動会をはじめ、多くの学習や行事が予定されています。友だちと力を合わせたり、自分なりの目標に向かって努力したりする中で、子どもたちは大きく成長していきます。成功したことはもちろん、思うようにいかなかった経験も、子どもたちにとってかけがえのない学びとなります。

実りの秋を迎えます。子どもたち一人ひとりが自分らしく輝き、豊かな実りを手にできる2学期となるよう、教職員一同力を尽くしてまいります。保護者・地域の皆様におかれましても、引き続き温かなご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

PTA 活動への感謝と今後のお願い

先日予定していた PTA 主催の草刈りボランティアは、雨天のため中止となりました。ご参加を予定して下さっていた保護者の皆様に、心より感謝申し上げます。

また、PTA が委託した業者による校舎内廊下の清掃が行われ、校舎がとてもきれいになりました。子どもたちが気持ちよく学校生活を送ることができるのも、PTA の皆様のご支援のおかげです。

9 月には学校行事として草引きを予定しており、保護者ボランティアの皆様にもご協力をお願いしています。子どもたちの学習環境を整えるため、引き続きご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

